

1 支部長挨拶

私はよく、「アマチュア無線を楽しむ立場」「そしてアマチュア無線を守る立場」と言うお話をします。まず、皆さん、どうぞ、アマチュア無線をたくさん楽しんでいただきたいと思います。おもいます。それと守立場と言うことで、支部運営に協力いただき、感謝いたします。しかし、残念ながら、会員数の減少を止められていません。私の開局当時のようにお空を賑やかにしたいという約束も果たせていません。支部長として最大の努力はして参りますので、役員の皆様、参加いただいた皆さん、ご支援、ご協力、どうぞよろしくお願いします。

(1) 支部会員の状況 CBH 原案通り

(2) 非常通信訓練・救命講習会 CBH 原案通り

(3) FM いるか VKV NNW 原案通り

(4) ガイダンス局 WNR ガイダンス局がきっかけで、免許取得を目指す方がいた。

(5) 蔦屋イベント VKV 原案通り

(6) 講習会支援 CBH 原案通り 夏のエアコンのない会場は無理。場所を変えるか時期を変えるかすることが望まれる。

(7) 支部報の反省 CBH 原案通り

(8) 支部コンテスト CBH 支部大会と近い。少し時期をずらすと参加が増えるのではないか。日程は検討課題。あとは原案通り

(9) 支部大会及び前夜祭 VKV,CBH

あげくは、出品数が昨年より少なかった。使えなさそうなものもあった。盛り上がりには欠けた。持参したものをはやくさばきたいという動きがあった。時間に追われていた。特に人気のありそうなものについて、事前の希望を取るなども考える。次年度に向けてさらに工夫してみる。アンテナは甲谷さんをお願いしている。

農業振興センターの入り口がわかりづらい。大丈夫田と言う声もあった。次年度は、無線をワッチして適宜誘導する。(甲谷さんが引き受けてくださいました) 場所は原則函館近郊都市、慣れたところと言うことで、同じ場所としたい。次年度は令和8年9月13日

(日) 北斗市農業振興センターとする。

あとは原案通り

(10) 青森県支部大会参加 CBH 原案通り

(11) ホームページの移行 CBH 池田さんが準備段階まで苦勞してくれた感謝したい。

3 協議事項

(1) ZOOM によるモールス講習会について CBH 原案通り

(2) 蔦屋イベントについて NNW

担当は、今日は決めずに、少しずつ決めていく。ミニゲームはクイズも考える。

(3) 年末ロールコールについて CBH 原案通り

(4) 北海道新幹線開業 10 周年特別局について CBH

特別局の持ち回りを面倒くさくてやってられないという声を聞いた。

(5) 次年度の津軽海峡コンテスト・支部コンテストの規約について CBH

津軽海峡コンテストについて参加局数を増やすために、ボーナス局を設けたらどうかという意見がでた。

津軽海峡コンテストで、ハンディ機のための参加もあることから、ディースターやワイヤーズエックスを使った部門をもうけてはどうかという意見が出た。

これらの意見については、参考意見として、青森県支部に伝える。そのほかは原案通り

(6) 本年度の反省の方法について 原案通り

4 その他参加者から

次回の支部役員会を1月17日（土）午後、新年会を同日夜、いずれも畑野商店で今回の前夜祭並みに行う。参加目標は20名